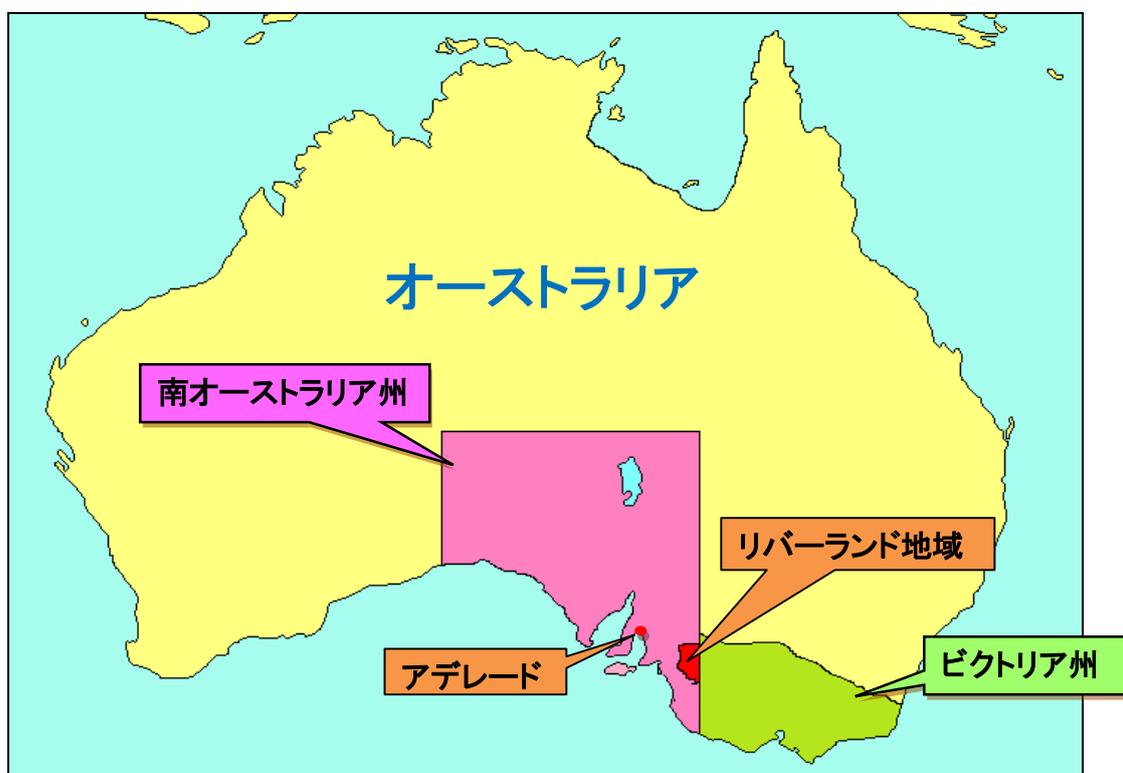


オーストラリアでマレーバレー脳炎が発生

2011年3月31日 ProMED 情報(AdelaideNow)



南オーストラリア州で35年ぶりにマレーバレー脳炎患者(47歳男性)が報告されました。また27歳の男性は疑い患者ですが重症だと報告されました。2名ともリバーランド Riverland 地域の出身です。また、3月はじめビクトリア州北西部で疑い患者1名が死亡しています。

症状として、意識混濁、頭痛、項部硬直、けいれん、重症例では死亡もしくは脳に後遺症が残ります。感染者の約1,000名あたり1名で重篤な脳炎を発症する可能性があります。ウイルスを保有する水鳥から蚊へ伝播しヒトへと感染するので、鳥と蚊が生息するマレー川沿いとリバーランドの住民は注意が必要です。